

## 明野ヶ丘公園、利用状況と再開発について

問

明野ヶ丘公園は開基80年記念事業として、

当時、諏訪山といわれていたところの一部を取得、町

民の記念植樹など、記念林

公園とする計画で造成、の

ちに明野ヶ丘公園となつて

いる、町の南東に位置し総

合的な利用と住民参加の緑

化運動による協働の森づく

りを目的に工事が進められ

てきた。昭和52年に着工、

平成2年ロックガーデンの

整備を最後に35ヘクタール

に及ぶ工事が完了。スキー

場をはじめパークゴルフ場、

サークルサーーキット、トリ

ムコーナー、モトクロスコ

ースなどがある。平成8年

開基100年記念事業のシ

ンボル施設として「ビ・ラ

リ」という巨大造形が姿を

現し公園全体が完成してい

る。完成から約9年、時代

の変化と生活の多様化によ

つて新たな利用活用が求め

られている。そこで次のこ

とを伺う。

①スキー場、パークゴルフ

場以外の施設の年間の利用

者数は、

②施設の維持管理は充分に

行われているのか。

③公園全体の空き地の利用

と新たな再開発について。

④シンボル施設の「ピ・ラ

リ」の活用と公園全体の宣

伝活動、何を持って住民に

伝えているのか。

⑤多額な資金と長年の歳月

を掛けて完成している公園、

や、全体に花を植栽して四

季を通して楽しめる憩いの

場としての再開発を考えて

は。

**町長** ①町内の全ての公園において、占有または一部使用の場合には、申請が必要となるが、これらを除いては、利用人数の把握は非常に難しく困難であることから、本公園のみならず、全ての公園の利用者数の把握はしていない。

②パークゴルフ場の部分と

その他の区域全体を二つの

工区に分け、年間の草刈、

清掃など業務委託により管

理している。

また、活用については、平

成8年にオープニングセレ

モニー及びコンサートを実

施して以降、平成11年には、

枯れ枝の収集を行い、シーズン中は適時、巡回を行い安全に利用できるよう万全を期している。

これまで、エゾヤマ桜、エゾムラサキつつじ、エゾヤマつつじ、レンゲつつじなど、花の咲く樹木を中心

に植栽に努めてきた。しか

し、公園一体の土質が粘質系れき質土ということで育

成が非常に難しく、さらに

は、維持管理に多額の費用

を要することから、芝生へ

り、現在も花などの育成は

大変難しいと判断している。

④町勢要覧、町ホームペー

ジでの紹介のほか、町広報

紙において数年おきに主な

公園を紹介するなど周知を

図っているところであり、

幕別町観光物産協会の観光

パンフレットあるいはホー

ムページ、さらに十勝観光

連盟の観光パンフレットに

おいて、「ピ・ラリ」を紹

介している。

また、活用については、平

成8年にオープニングセレ

モニー及びコンサートを実

施して以降、平成11年には、

春先は遊具点検のほか、

枯れ枝の収集を行い、シー

ズン中は適時、巡回を行

い安全に利用できるよう万全

を期している。

最近では、サマーナイト

フェスティバルや十勝毎日

新聞社主催の花火大会の観

覧の場として多くの町民の

皆さんのがあるときい

ている。

最近では、サマーナイト

フェスティバルや十勝毎日

新聞社主催の花火大会の観